この度は、当院のペットホテルをご利用いただき、誠にありがとうございます。

お預かりにあたり、当院のホテル規約を遵守してください。

- 当院のご利用がはじめての場合、身分証明書のご提示をお願いしております。
- チェックアウト時、飼主様以外がお迎えの場合には同意書のお控えを必ずご持参ください。
- 貴重品（ペット保険証、ワクチン証明書等）のお預かりは、ご遠慮させて頂いております。
- 伝染病予防ワクチンを必ずご接種ください。
  他院にてご接種いただいている場合、一年以内の証明書をご持参ください。
  ワクチンを接種されていない場合にはご利用をお断りさせて頂く場合がございます。
- 宿泊前（1 か月以内）に動物用医薬品のノミ・マダニ予防薬（動物用医薬部外品は不可）を必ず使用し、
  最終投薬日をご申告ください。
  使用が確認できない場合は、ご利用をお断りさせていただきます。
  他院様にて予防薬を購入されている場合は、薬剤名（商品名）を確認いたしますので、事前にご確認ください。
- 当院は、ホテルチェックイン後、健康チェックを行います。
  この健康チェックの際に、治療が必要となる疾病が発見された場合や、お預かり中に体調不良や治療が
  必要な状態が確認された場合は、同意書にご記入いただいた連絡のご希望に沿って対応いたします。
  ただし、獣医師が緊急性があると判断した場合は、飼い主様と連絡が取れない場合であっても、
  必要と判断した治療を行いますのでご了承ください。
  チェックアウト後も投薬の継続が必要な場合、必要に応じた内・外用薬を処方させて頂きます。
  ホテル中に行った治療費、薬代は有料となりますのでご了承ください。
  なお、ホテルご利用前に体調等で変わった様子があるようでしたらお申し出ください。
- ご持参された内用薬、外用薬を処置することも可能です。ただし、投薬料金が発生いたしますので、ご了承ください。
- お預かり中やご帰宅後、環境の変化から下痢や嘔吐等、体調を崩してしまう場合がございます。その場合、適切な治療をさせていただきます。治療費は有料となりますのでご了承ください。
- なお、ホテルご利用前に体調等で変わった様子があるようでしたらお申し出ください。
- ストレス軽減のため、クッションやボックスなどの隠れる場所を用意したり、当院に常備している猫砂を入れたトイレをお部屋に設置します。かじってしまうなどの問題があるようでしたら事前にお知らせください。猫ちゃんの性格によっては、環境の変化などから、食事を食べなくなったり、トイレを我慢したり、攻撃的になってしまう可能性があります。その場合は、無理にキャリーバッグからは出さずにお部屋に入れて、馴れるまで様子を見させていただきます。馴れない場合は、食事の交換とトイレの清掃だけとなる場合もございますので、ご了承ください。(食事や排泄の状況によっては、獣医師と相談して処置等も行います。)
- 普段使用しているクッションやおもちゃをお部屋に入れることもできますが、誤食癖や破壊行動があるような場合は、お控えいただきますようお願い致します。
- お預り中、排泄物等で汚れてしまった場合、シャンプーをすることが可能な状況であれば、シャンプーをさせて頂きます。シャンプー代は有料となりますのでご了承ください。
- 首輪にチャーム等がついている場合、ケージの中で外れてしまう可能性がございます。
- 誤飲等の事故の原因となりますので、事前にはずして頂くようお願い致します。
- お皿は衛生上当院の物を使用させていただきます。

松波動物病院メディカルセンター　院長　松波登記臣